令和7年度健康経営ビジネスサロン企画 健康経営セミナー

「健康経営からウェルビーイング経営に向けて」

株式会社ニチレイ人財開発部 ウェルビーイング経営推進室 2025年7月29日



- 1.会社概要
- 2.目的、方針
- 3.今までの取組み
 - ✓ 産業保健体制整備
 - ✓ ヘルスリテラシー
 - ✓ フィジカルヘルス
 - ✓ メンタルヘルス
 - ✓ 海外健康管理
 - ✓ 働きやすさ(両立支援・女性の健康)
- 4. ウェルビーイング経営に向けて



ニチレイフーズ

ニチレイロジグループ

ニチレイフレッシュ

ニチレイバイオサイエンス









加工食品事業

低温物流事業

水産·畜産事業

バイオサイエンス事業



従業員数 (連結) 16,626名 (2025年3月31日現在)

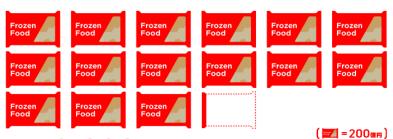


会社概要



冷凍食品メーカー売上高ランキング(2023年度)

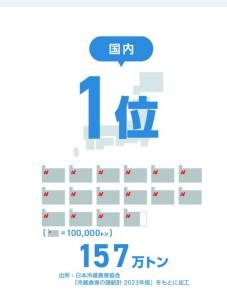


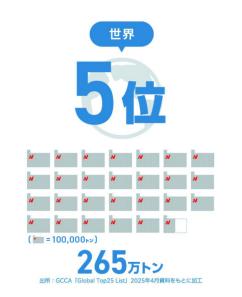


売上高3,020億円

冷蔵倉庫庫腹*シェア(2024年度)

※倉庫の収容スペース





目的、方針



おいしい瞬間を届けたいニチレ



■ミッション(使命・存在意義)

くらしを見つめ、 人々に心の満足を 提供する

■ ビジョン(日指す姿)

私たちは地球の恵みを活かしたものづくりと、 卓越した物流サービスを通じて、 豊かな食生活と健康を支えつづけます。

■ ニチレイが大切にする価値観(日々の行動や意思決定の規準)

- 1. お客様第一、安全第一、品質第一を貫く
- 2. 健全な利益を追求する
- 3. 透明性の高い経営を推進する
- 4. 持続可能な社会の実現に取り組む
- 5. 変革と創造に挑戦する

■サステナビリティ基本方針

~持続可能な社会の実現に向けて~

ニチレイの 約束

ニチレイグループは、地球環境・地域社会に及ぼす影響に配慮し、人権を尊重しながら、食の「調達」 「生産」「物流」「販売」などの事業活動を通じて新たな価値を創造し、社会課題の解決に取り組みま す。そして、これらの活動をステークホルダーの皆様に広く公表し、対話を深めながら、持続可能な 社会の実現に向けて、豊かな食生活と健康を支える企業としての責任を果たしていきます。



新たな価値の創造

新たな商品やサービスを創り出し、事 業を通じてお客様および社会の課題を 解決します



持続可能な 〇〇 サプライチェーンと 循環型社会の実現

継続的で良好なパートナーシップの構築を 通じ、環境や人権・労働環境に配慮した、 倫理的で持続可能なサプライチェーンと 循環型社会の実現を目指します



社会との共生

社会の一員として、ステークホル ダーと広く対話し、共に考え、行 動することで、地域の発展や社会 課題の解決に貢献します



コーポレート ガバナンスの充実

適切な資源配分や意思決定 の迅速化に努め、対話と情 報開示を通じて、公正で透明 性の高い経営を推進します



安全で高品質な商品と サービスの提供

多様なニーズにこたえ、高い品質と安全 性、安定した供給を実現し、お客様と社 会からの信頼を獲得します



気候変動への取り組みと 生物多様性の保全

温室効果ガス排出削減、食資源や水資 源の適切な管理などを通じ、地球環境と 生物多様性の保全に努めます



人財の多様性の尊重と 働きがいの向上

働く人の多様性を尊重するとともに、労 働安全衛生の確保、公正な処遇、能力開 発機会の提供に努め、個々の能力を最 大限に発揮できる環境を実現します



コンプライアンスの

事業を展開する各国の法令 の遵守、国際的な規範の尊 重および企業倫理の徹底に より、誠実な企業活動を実 践します

ニチレイグループ 統合レポート 2024

目的、方針

おいしい瞬間を届けたい



グループ人財方針(どんな人財・組織を目指すのか)

事業を通じた 社会課題の解決に共感し、 行動する人財の育成 多様な知とデジタルを掛け合わせ、 新たな価値を創造し続ける 組織の構築

挑戦を促す 安全・安心な企業文化の醸成

人財戦略(現状とのギャップを埋めるための5つの観点)

DE&I

- 個々の考え方や知識、経験、 働き方などの得手・不得手を受容する
- 機会を公正に提供することを 大切にし一人ひとりが存分に 活躍できる環境・文化をつくる

新たな価値創造

私たちの存在意義を きちんと理解し、 お客様と社会の課題を 解決するためのチャレンジを 繰り返すことを促す

個人に即した学習機会

- 自己変革を促し、学び続ける 意識づけとリスキリングを行う
- 標準的な学びの機会の提供 のみならず一人ひとりの状況に 合わせた学習機会を提供する

働きがい

自分の仕事や職場に誇りを持ち、 互いの信頼関係のもと、意欲を持って働ける 職場を従業員とともにつくる (エンゲージメントの向上)

健康経営

従業員の心身の健康を保ち、 安全で風通しよく活性化された 職場環境をつくる



ニチレイグループ健康宣言

「おいしい瞬間を届けたい」、その想いを大切に、 ニチレイグループで働く一人ひとりの健康づくりに取り組みます

【基本方針】

- I.「働きがい」のベースには従業員の心と身体の健康があるという考えのもと、労使協働で活力ある職場づくりを推進する。
- 2. 従業員一人ひとりが健康意識を高め、主体的に健康増進に取り組む環境づくりに努める。
- 3. 健康保持増進・メンタルヘルス対策・安全衛生管理を3つの柱とし「健康マネジメント」に取り組む。

2016年4月制定

目的、方針



■ おいしい瞬間を届けたい **ニチレ**・

健康投資

フィジカルヘルス 対策

メンタルヘルス 総合対策

産業保健 体制

N健保 コラボヘルス

からだの健康

受診勧奨 事後措置

保健指導

こころの健康

ストレスチェック 受検 集団分析活用

メンタルヘルス 研修

健康リテラシー

健康塾セミナー

健康情報 発信

働きやすさ

女性の健康

両立支援

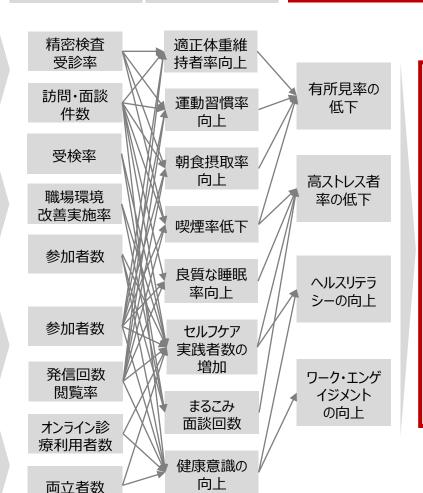
健康投資効果

健康投資施策の取組 状況に関する指標

従業員等の意識・行動 変容に関する指標

健康関連の最終的な目標指標

WB経営で解決したい経営課題



アブセンティーイズムの低減

プレゼンティーイズムの低減

従業員 エンゲージメ ント向上 「食と健康における 新たな価値の創 造」による企業価 値向上と社会課題 解決



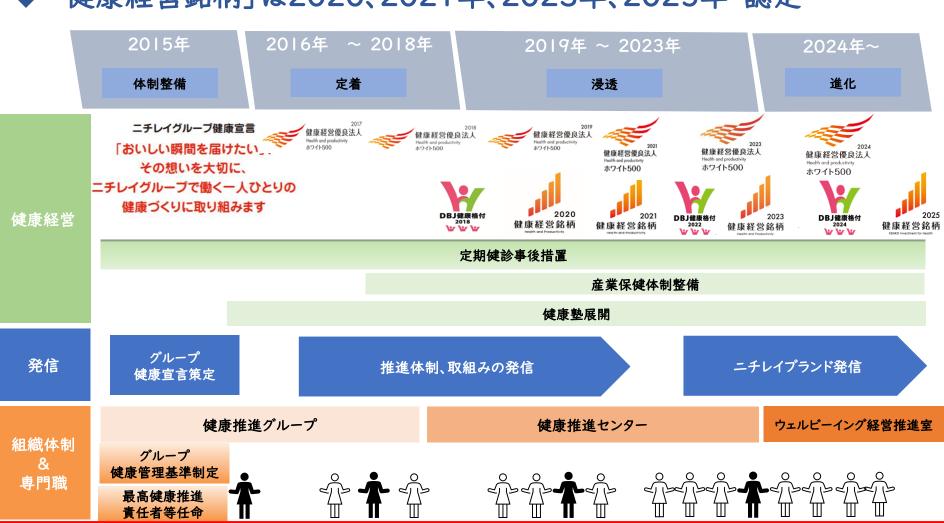
従業員が年齢・性別に関わらず常に心身共に健康でいきいきと働きおいしい瞬間を届け続けられる組織の実現

今までの取り組み



おいしい瞬間を届けたい

- ◆「健康経営優良法人(ホワイト500)」9年連続認定
- ◆「健康経営銘柄」は2020、2021年、2023年、2025年 認定





2015年時点における課題

- 2005年持株会社化以降、従業員の健康管理の責任主体が不明確
- 私傷病を事由とした従業員の死亡が継続して発生

適切な健診受診と事後措置によっては死亡をまぬがれた可能性も

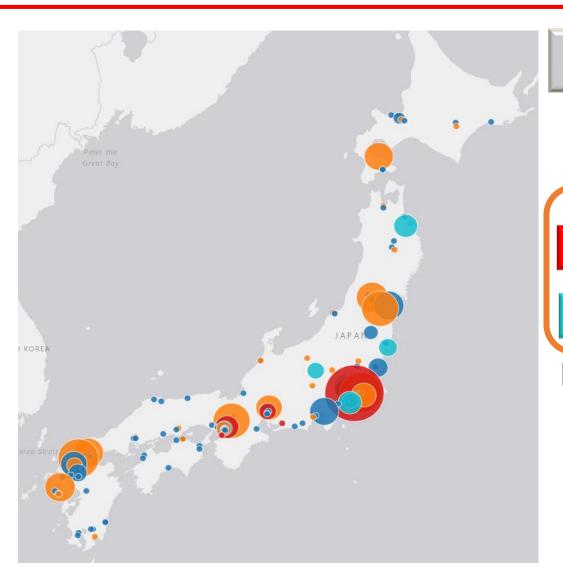


『「働きがいの向上」は従業員の健康がベースにある』という考え方のもと <u>ニチレイグループ従業員の健康の保持・</u>増進に経営課題として取り組む

産業保健体制整備



おいしい瞬間を届けたいニチレ



持株会社(ニチレイ) ニチレイ健康推進センター

全国産業保健

体制整備

<事業会社>

ニチレイフーズ

ニチレイ ロジグループ

ニチレイフレッシュ

ニチレイ バイオサイエンス

【業種・規模による特徴】

ニチレイロジグループ

数人から数十人の小規事業場による 拠点が全国に点在。

ニチレイフーズ

300~500人規模の食品工場を有す。

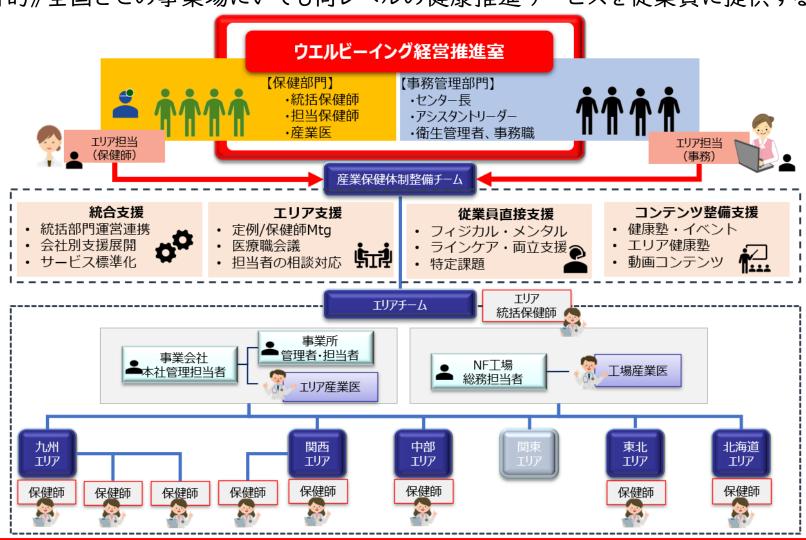
産業保健体制整備

₹ F L T

おいしい瞬間を届けたい

◆ ニチレイグループ産業保健体制

《目的》全国どこの事業場にいても同レベルの健康推進サービスを従業員に提供する

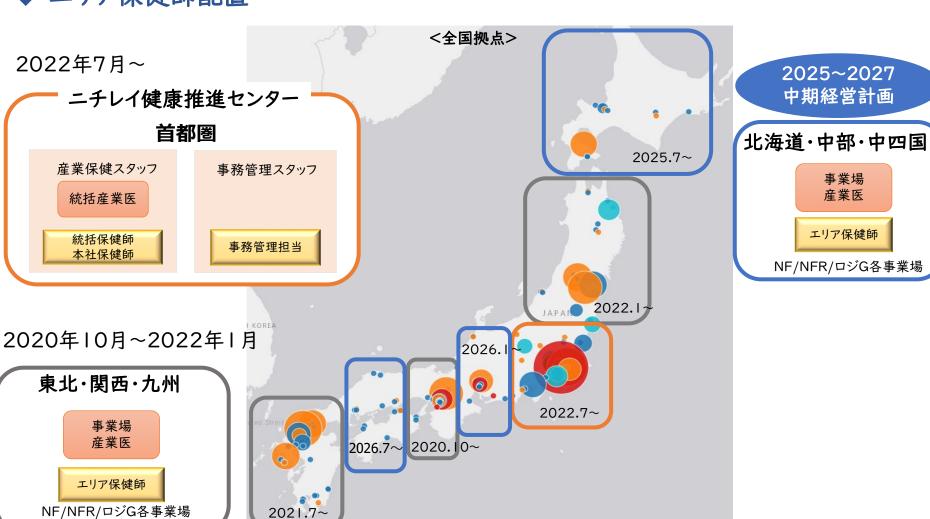


産業保健体制整備



おいしい瞬間を届けたい

◆ エリア保健師配置



ヘルスリテラシー

おいしい瞬間を届けたい

◆ ニチレイ健康塾(2025年度)

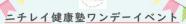
| | | DC/3K 3E (2020 十 反) 実施時期 | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|------------------|--|----|--------------------------------|---------------------------------------|--|-------------------------------|-------|----------|--------------|--------|------------|----------|-------|
| カテゴリ |) — | 概要 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| e-ラーニ | ング | ・ヘルスリテラシー向上 5月 (必須) ・女性の健康 8月 (必須) ・治療と仕事の両立支援 7~2月 (任意) ・セルフケア 8~2月 (任意) | | ヘルス リテラ シー向 上 7~27 | | 治療と 仕事の 両立支 援 | 女性の 健康 セルフ ケア | | | | | | → | |
| 【体験型 測定 イベン | | <mark>健康度チェックや情報提供</mark> ・握力・体組成・閉眼片足立ち測定など | | | パーソ ナル スコア 測定 本社 19~25 | スコアルフルアルアルルアルルアルルアルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル | ナル スコア 測定 エ 場 | デインエ場 | ナル | パーソルア 川田 (仮) | ナル | デイン よ場 | | |
| 【特別型 オンライ セミナ | ノン | 健康増進・生産性向上などに繋がる 各テーマのセミナー・イベント | | 受動喫煙対策 | | | | | | | 深夜業の食事 | | | 女性の健康 |
| 女性の健康編 | | 月経セミナー | | | -11 | | | | 16 | | | 13 | | |
| | 康編 | 更年期セミナー | | | 12 | | | | 17 | | | 16 | | |
| | 妊活セミナー | | | | 10 | | | | 14 | | | | | |
| メンタル ヘルス編 | セルフケア研修(ストレス対処法) | | 22 | 19 | | 2 1 | 18 | | | | 2 2 | 19 | | |
| | ラインケア研修(役職者)基本編 | | | | | | 9 | 16 | 11 | 18 | 1 5 | 2 4 | | |
| | ラインケア研修(役職者)実践編 | | | 10 | 8 17 | 29 | 5 2 6 | 6 | 2 9 | 1 | 2 1 | 1 0 1 6 | | |
| 治療と仕る 両立支援 | - | 治療と仕事の両立セミナー | | | | | | | • | | | | | |

※数字は日にち

ヘルスリテラシー



おいしい瞬間を届けたいニチレ



in ニチレイフーズ山形工場

2025年7月7日(月)

10:00-16:00 会場: 3階会議室

日々の健康管理に役立つ健康ブースを体験してください! 2種目全て、または、興味あるもののみでも参加可能です。 お誘いあわせの上、ぜひご来場ください!

身体年齢をチェックしま しょう!

> ご来場の方へ 参加者特典あります!

リラックス効果ありの 話題の健康グッズ 裏面にて各つ



ニチレイ健康塾2023特別セミナー

大人も子どももがんを知る

必見!「大人のがん教育」のYouTubeやニューズレターでもおなじみの あの中川先生によるがん教育セミナー! ご家族の視聴も

日時: 5月24日(水) 11:00~12:00

開催方法: Teams ※セミナー動画は後日Share Pointに掲示します

がんはわずかな知識の有無で運命が変わる病気!!ニチレイグループ で働く一人ひとりが、がんを自分事としてとらえ、正しく知りましょう!!



東京大学大学院医学系研究科 総合放射線腫瘍学講座 中川恵一 特任教授

中川先生からのメッセージ 若い世代の女性や配偶者の方、

・ がんの基礎知識

生活習慣とがん

質疑応答

治療と仕事の両立

1985年、東京大学医学部医学科卒業後、東京大学医学部放射線医学教室入局。スイス国立ボールシェラー 研究所へ客員研究員として留学後、東京大学医学部放射線医学教室助手、専任講師、准教授、放射線 治療部門長を歴任。2021年度より、現職。

38年間、がん診療の第一線で、3万人近い患者の治療にあたってきた他、市民向けの啓蒙活動にも力を入れて いる。また、福島第一原発後は、飯舘村など福島支援も積極的に行ってきた。

2014年4月より、日本経済新聞で「がん社会を診る」を毎週連載中。「がんの練習帳」、「がんのひみつ」、「最強 最高のがん知識」、「コロナとがん」、「養老先生、病院へ行く」、など、著作も多数。 元がん対策推進協議会委員(政府諮問会議 2007年-2017年)

厚生労働省:がん対策推進企業アクション議長 厚生労働省:がんの緩和ケアに係る部会 座長 厚生労働省:がん検診のあり方に関する検討会委員 文部科学省:がん教育の在り方に関する検討会委員

【お問い合わせ先】ニチレイ健康塾事務局メール: N1000X032@nichirei.co.jp





大歓迎

※申し込み先着 100名様へ著書 「大人も子どもも がんを知る本」 (朝日出版)を プレゼント!

ヘルスリテラシー

₹ FLT

おいしい瞬間を届けたい

◆ニチレイ健康塾 外部への展開

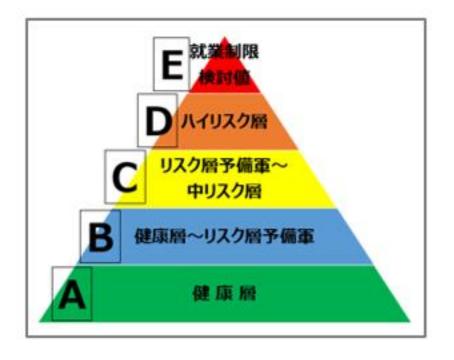
- ▶ S株式会社様との共同開催(2023年9月29日、2025年8月7日) オンラインセミナー Sグループ社ほか 「ニチレイの健康経営と健康塾(血糖編)」気くばり御膳配布
- ▶ F株式会社様へニチレイ健康塾を開催(2024年1月16日) F本社にてリアルとオンラインのハイブリッド開催 F社健康課題の「肥満」に特化したカスタマイズ版
- 築地本願寺さまイベントへの出展(2024年10月6日)エンディングフェアで握力測定、柔軟測定を実施
- ▶ ロジグループ協力会社:乗務員研修会 メンタルヘルス研修(2024年10月26日) 健康経営と睡眠の質向上研修(2025年 6月28日)







【ニチレイグループ判定基準】



E「就業制限検討値」

就業制限を検討し、治療を最優先とすべき数値

| 健診項目 | | ニチレイ基準値 |
|-------------------|------|------------------------|
| 収縮期血圧 | 高血圧 | 180 以上 |
| 拡張期血圧 | " | 110 以上 |
| ヘモグロビン (血色素量) | 貧血 | 8.0 以下 |
| 中性脂肪(TG) | 血中脂質 | 1000 以上 |
| 血糖値 (空腹時、随時含む) | 糖尿病 | 空腹時200 以上 随時 300 以上 |
| HbA1c | " | 9.0 以上 |
| クレアチニン | 腎機能 | 2.0 以上 |
| AST(GOT) | 肝機能 | 200 以上 |
| ALT(GPT) | 肝機能 | 200 以上 |

「就業制限検討値」は、人間ドック学会基準や各ガイドライン (高血圧診療ガイドライン・糖尿病 診療ガイドライン)を参照し、 各ガイドラインの中でも一番危ない数値を設定している。

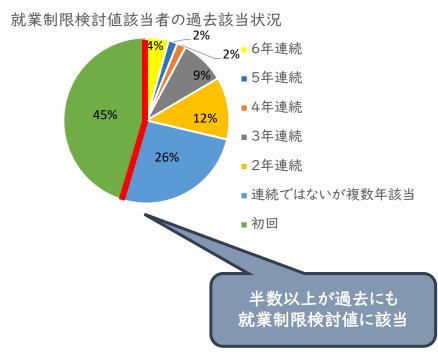
フィジカルヘルス



◆2018-2022課題

- ✓「E」判定該当率に改善がみられない
- ✓ 治療中断による複数年連続該当者が半数以上





◆対策

「就業制限検討値該当者の就業上の措置に関する基準」の制定

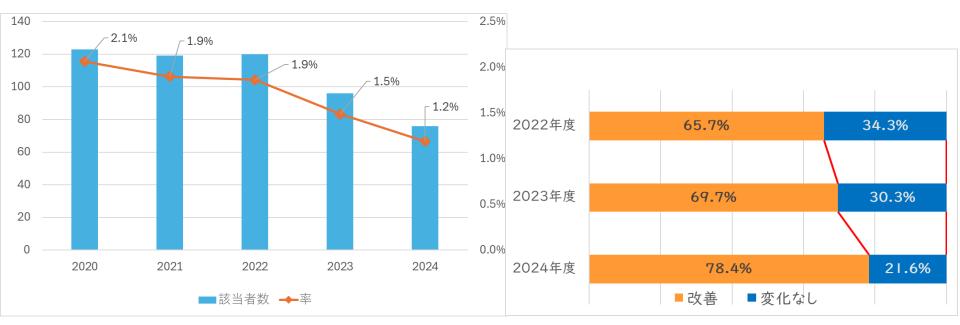
会社は、就業制限検討値該当者へ即時に以下の項目を禁止する。

①時間外労働②休日労働③出張



◆結果

- ✓「E」判定該当率の低下、受診行動への変容並びに全体的な健康状態の改善
- ✓ 就業制限による職場同僚への業務負担回避のため治療継続意思のめばえ
- ✓ フローの可視化による担当者の役割理解促進と該当者への細やかな支援



就業制限検討値該当者数·率

2021年度就業制限検討値該当者の健診判定推移

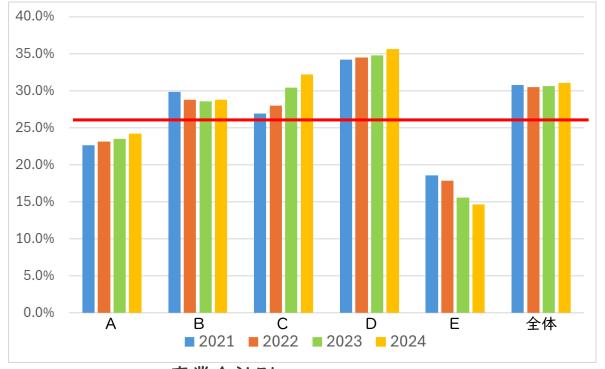


◆現在の課題

✓ 肥満(BMI25以上)は、血圧・血糖・脂質の項目と関連が強く、放置すると重大な疾病を引き起すが、右肩上がりに増加、加えて全国平均を上回っている

◆ 対策

- ✓ D判定者が精密検査を受診するまで確認し、治療につなげていく
- ✓ C·D判定者のうち40代、50代の肥満者(BMI25以上)への保健指導を必須



事業会社別(赤色ライン全国平均)

メンタルヘルス

₹VT

おいしい瞬間を届けたいニチレ

◆ニチレイグループメンタルヘルス総合対策

メンタルヘルスの取 組を従業員へ周知

一次予防 メンタル不調の未然防止 二次予防 メンタル不調の早期発見 と適切な対応 三次予防 メンタル不調となった従業員 の職場復帰の支援等

セルフケア

ストレスチェックの実施 新入社員研修 高ストレス者面接指導 健康通信 高ストレス者面談(保健師) マインドフルネスオンライン研修・Eラーニング

ラインケア

集団分析結果のフィードバック・活用

役職登用研修

復帰・復職プランの周知

健康通信 オンライン・リアル研修 eラーニング

産業保健スタッフに よるケア 産業医・保健師の相談・窓口の周知 新入社員面談 産業医講演 ファーストキャリア面談

復帰·復職面談

事業外資源によるケア

EAPの周知、活用促進

人事リファー

メンタルヘルス



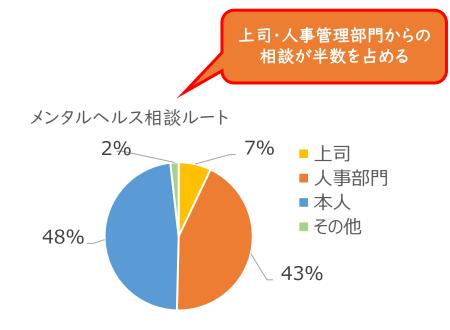


◆ 2018-2022課題

- ✓ メンタルヘルス不調者の相談増加
- ✓ 上長や人事管理部門からの相談が半数







◆対策

- ✓ ラインケア研修の強化
- ✓ 全役職者対象(必須受講制)
- ✓ 実践型 集合型研修追加
- ✓「COCOサポ」認定



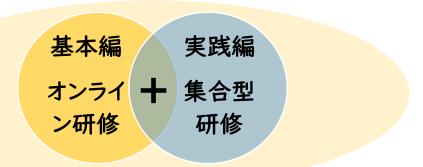
メンタルヘルス



おいしい瞬間を届けたい

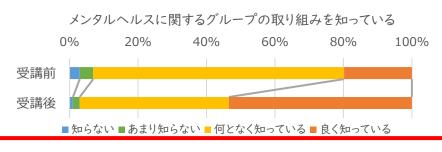
◆ COCOサポ育成制度

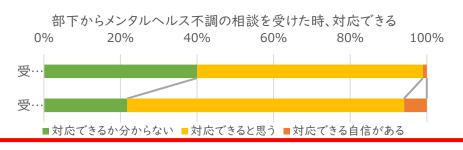
- ▶ グループ全役職者対象 4年間で全役職者の受講を完了予定
- ▶ 任意受講から必須受講へ変更
- ▶「基本編(オンライン研修)」に加え、「実践編(リアル集合型研修)」の受講が必須
- ▶ 両研修を終了された役職者を「COCOサポ」と認定 心のサポートチーム(COCOサポ)



◆結果

- ✓ メンタルヘルスの取り組み理解が深まった
- ✓ ラインケアスキル向上を実感できる役職者の増加







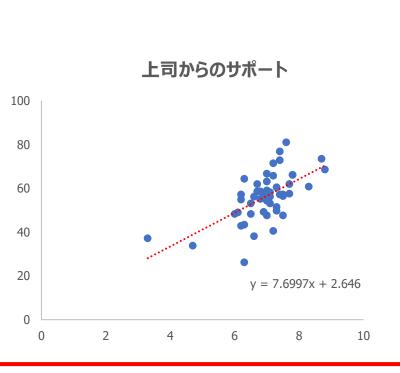
◆現在の課題

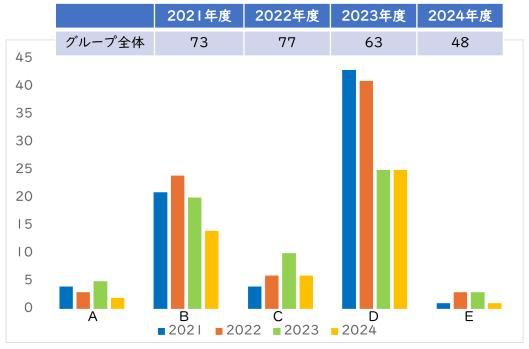
COCOサポの周知徹底

エンゲージメントサーベイとストレスチェック結果を掛け合わせて分析したところ、相関があることが判明特に、ストレスチェック結果が悪い部署に関しては、「上司からのサポート」が特に相関がある

◆対策

ストレスチェック結果が悪い部署(高ストレス者10%以上総合健康リスク120以上)に対し、該当部署に沿った対応方針策定と職場環境改善プログラムの実施





高ストレス者率10%以上、総合健康リスク120以上 該当事業場数

海外健康管理



◆海外健康管理

| 第1ステップ | 国内勤務者と同レベルの健康管理支援が受けられるよう赴任者向け健康管理を開始 | | | | | |
|--------|--|--|--|--|--|--|
| | ~2017年 | ·海外赴任時健康診断(海外赴任時法定項目) | | | | |
| | 2017年~ | ・健診項目拡大、健診機関の統一、健診事後措置着手 ・渡航専門医面談導入、渡航前の産業医判定必須化 ・赴任前保健師面談開始 | | | | |
| 第2ステップ | 赴任者の健康管理上の問題把握が課題 | | | | | |
| | 2021年~ | ・赴任地での健診受診プラン選定 ・帰任時保健師面談開始 | | | | |
| | 2022年 | ・赴任中保健師面談開始 | | | | |
| 第3ステップ | 保健師による海外事業場の訪問開始 ・赴任者の職場環境を実際に確認して課題を施策へ展開 ・現地法人の健康管理状況の把握開始 | | | | | |
| | 2023年下期 | ・欧州地区訪問 | | | | |
| | 2024年下期 | ・現地法人へアンケート実施(現状把握) | | | | |
| | 2025年上期 | ・アジア地区訪問、アンケート分析 | | | | |
| | | | | | | |

両立支援



◆ 治療と仕事

グループ従業員が、長期間にわたる治療を必要とする疾患にり患した場合に 離職せず安心して治療と仕事を両立できる職場環境が整っている

両立相談

教育啓発

事業会社連携

両立支援



おいしい瞬間を届けたい

> 両立相談

- ✓ 保健師によるり患者ヒアリング
- ✓ り患者からの情報発信 『治療と仕事の両立通信』
- ✓ 『みんなのつぶやき部屋』運用スタート

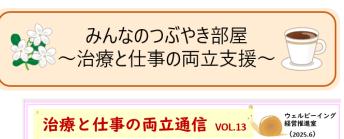
> 教育啓発

《健康塾開催》

東京大学特任教授 中川恵一先生「がん対策は経営課題」※役員向け東京大学特任教授 中川恵一先生「大人も子どももがんを知る」がんと働く応援団 吉田ゆり先生 「知って備える働く世代のがん」聖路加国際病院 橋本久美子先生「病気になる前に知っておくこと」タレント 原 千晶 先生「2度の子宮がんを経験して」フリーアナウンサー 笠井信輔先生 「生きるカ」タレント 麻木久仁子先生「ピンクリボンセミナー」 ほか

《情報発信》

大人のがん教育ニューズレター、YouTube、健康通信、eラーニング等





おいしい瞬間を届けたい



女性の健康

ニチレイグループ重要事項(マテリアリティ)

食と健康における新たな価値の創造

食品加工・生産技術力の強化と低温物流サービスの高度化

持続可能な食の調達と循環型社会の実現

気候変動への取り組み

多様な人材の確保と育成

女性の健康づくり方針

「女性の健康づくり」に取り組むことで、女性活躍を支援するとともに健康経営をより一層進め、 ニチレイグループで働く多様なすべての従業員の働きやすさや生産性向上に寄与し、ニチレイ グループの持続的な成長へつなげていきます。

女性の健康づくりの

ありたい姿

- 相互理解のあるサポートし合える職場環境
- 自ら相談できる、対処できる
- 体調に左右されずに仕事の成果を出せている

体制整備

教育・啓発

支援



O



> 従業員の声からの施策展開

・ニチレイグループ従業員アンケート(毎年)

対象:全社従業員

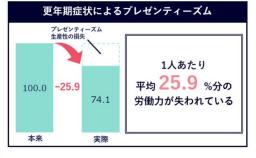
・女性従業員に向けた施策アンケート(毎年)













おいしい瞬間を届けたい

▶ 教育·啓発

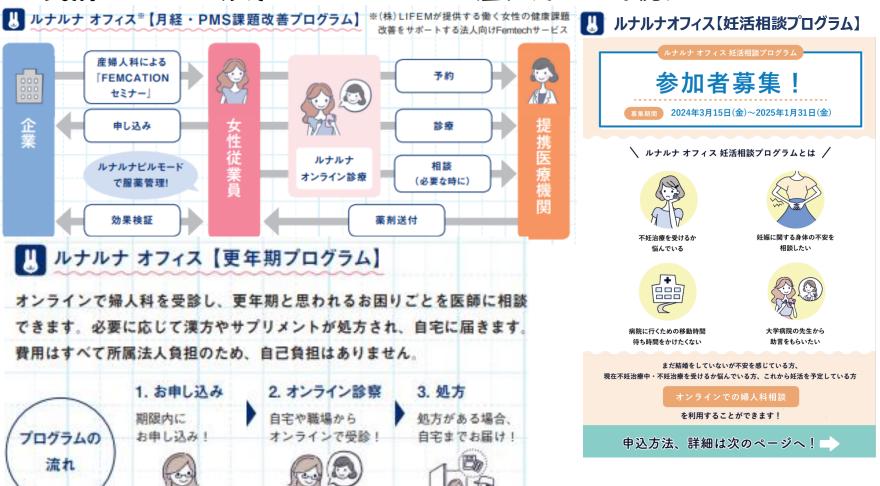
- 役員向け セミナー 宋美玄先生 「企業成長の鍵は女性の健康」
- 従業員向け セミナー 宋美玄先生 「働く女性の健康サポート」 高尾美穂先生 「みんなで学びたい女性の健康課題」
- オンラインセミナー 月経編(年4回開催) 更年期編(年4回開催) 妊活編(年3回開催)
- 全従業員受講必須eラーニング(年I回)
- 情報の定期配信(月2回)





おいしい瞬間を届けたい ニチレ

▶ 支援 オンライン診療トライアルによる生産性向上の可視化





> 体制整備

ヘルスケア休暇の目指す姿

月経(生理)や月経前症候群(PMS)、更年期による不調を抱えながら業務をしている従業員の体調改善を支援体調に左右されず、仕事もプライベートもイキイキと過ごせる日が増えることを目指す。

| | ヘルスケア休暇 | 生理休暇 |
|---------|---|---|
| 根拠 | ニチレイグループ独自 | 法定(労働基準法第68条) |
| 対象者 | 全従業員 下記を理由に就業が著しく困難な者 ・月経前症候群 (PMS) ・月経症状 ・更年期症状 (男女とも) | 女性従業員のみ 下記を理由に就業が著しく困難な者 ・月経症状 ※生理休暇とヘルスケア休暇の併用は可能 |
| 保健師から連絡 | あり 取得者へ保健師から取得理由の確認と案内 (オンライン診療プログラムや保健師相談) | なし |

ウェルビーイング経営に向けて



おいしい瞬間を届けたい

| KPI | 2024 | 2027 | 2030 | | |
|------------|------|------|------|--|--|
| エンゲージメント | 70 | 75 | 80 | | |
| アブセンティーイズム | 3.3 | 2.6 | I | | |
| プレゼンティーイズム | 79 | 85 | 90 | | |

従業員が年齢・性別に関わらず 常に心身共に健康でいきいきと働き 「おいしい瞬間」を届け続けられる組織の実現

ウェルビーイング 進化期 2027~

【生きがい】ニチレイらしい

ウェルビーイングの推進

ウェルビーイング 定着・浸透期 2025-2027 /

2025

2027

【働きがい】 サプライヤー・地域・社会へのウェルビーイング活動 【働きやすさ】 職場環境改善 女性の健康 両立支援(治療、介護) 【健康増進】 ターゲットアプローチ・ヘルスリテラシー向上

健康経営

構築·整備·定着期

2016-2024

【健康増進】ヘルスリテラシー向上 フィジカル・メンタル施策

【健康管理】 産業保健体制整備 事後措置推進

【安全衛生】定期健康診断受診徹底 ストレスチェック受検徹底



ご清聴ありがとうございました

